# 令和3年度 臼杵市地域おこし協力隊 活動報告

增本郁子:就任3年目

担当

移住•定住

ミッション

移住・定住支援のPR 移住希望者への現地案内等のアテンド及びアフターフォロー 空き家バンクの登録物件を増やすための空き家発掘・登録 移住者の定住に向けたサポート その他移住・定住の促進に関する企画立案

## 活動期間

令和3(2021)年4月1日 - 令和4(2022)年3月31日

## 地域おこし協力隊活動 任期期間の活動イメージ

<1年目> 臼杵(地域/人)を知る 過去の取り組みや他市の取り組みを知る 任期終了後に関する情報収集(セミナー・講座への参加)

> <3年目> 起業

活動内容:ミッション関係

#### 日々の業務

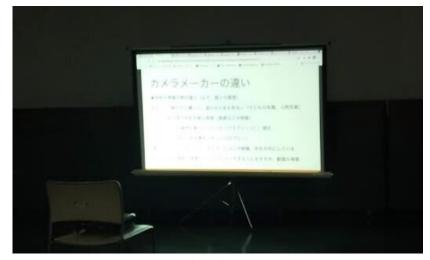
#### 秘書総合政策課 協働まちづくりグループにて週4日勤務の主な内容(土日対応含む)

- ・電話、来客の取次ぎ
- ・移住、空き家バンク問い合わせ、相談者対応(電話、メール、来庁)
- ・空き家バンク登録、物件案内業務
- ・LIFULL HOME'S、at home 空き家バンクサイトの更新(月2回)
- ・移住体験ハウスのチェックイン、チェックアウト対応
- ・移住、空き家バンク関係補助金申請のフォロー
- ・臼杵市移住定住、就職支援サイト「うすき暮らしナビ」の更新作業
- ・新任の定住支援員への業務レクチャー

#### **TOPICS**

2021.6 Instagram(SNS) 「写真講座」 (大分県) 大分県主催の、写真を活用したSNS発信の講座を受講。

**2021.8 空き家無料相談会(臼杵市)** 都市デザイン課主催の相談会にて、相談者の対応を行う。



Instagram(SNS)写真講座の様子

活動内容:ミッション関係

#### **TOPICS**

2021.8~ 地域おこし協力隊ブログ「私たしのうすき時間」スタート(大分県)

臼杵市移住定住・就職支援サイト「うすき暮らしナビ」内で行う臼杵紹介を企画。 協力隊のブログの形でスタート。原稿依頼・校正・更新作業を行う。

2021.9 地域おこし協力隊 初任者研修 事例発表 (大分県)

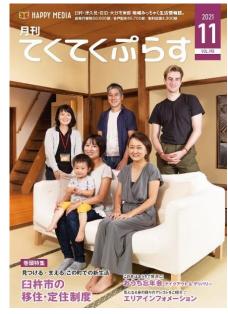
大分県地域おこし協力隊の初任者に向けたオンラインによる事例発表を行う。

2021.10 地域おこし協力隊 中南部エリア研修会 (大分県)

大分県の中南部エリアで活動する協力隊と担当職員が対象の研修会に参加。

2021.11 生活情報誌「てくてくぷらす」取材(臼杵市)

臼杵市の移住特集の取材対応を行う。



「てくてくぷらす」表紙

**2021.12** オンライン移住説明会 ~食とうすきの暮らし 食文化をさぐる編~ (臼杵市)

企画内容について内部・外部関係者と打ち合わせ、募集案内サイトの校正、会場準備、リハーサル、 当日の進行フォロー(チャット質問対応含む)などを行う。

## 活動内容:ミッション関係

#### **TOPICS**

#### 2022.12 上浦・深江地区 ワ~クわく交流会開催(臼杵市)

地域振興協議会の活動を手伝いながら交流を深める会を発案。上浦・深江地区の漁村のイルミネーション準備作業を通した 交流会を開催。地域振興協議会担当職員と企画・準備。地域振興協議会と打ち合わせ、チラシ作成などを行う。

#### 2021.12 市浜地区区長会出席(臼杵市)

市浜地区 区長集会にて協力隊活動のことや臼杵に思うことについての話してほしいとの依頼があり、地域担当職員と出席。

## 2022.1 「九州・沖縄・山口合同移住相談会」登壇(大分県)

大分県として参加のオンライン移住相談会のトークイベントに登壇。事例発表などを行う。

## 2022.1 オンライン移住説明会 $\sim$ SDG s とうすきの暮らし テレワーク移住編 $\sim$ (臼杵市)

企画内容について内部・外部関係者と打ち合わせ、リハーサル会場準備、当日の進行フォロー (チャット質問対応含む) などを行う。





ワ〜クわく交流会 開催

オンライン移住イベント

## 活動内容:起業・地域作り関係

#### **TOPICS**

#### 2021.4~ 購入物件の改修工事開始

任期終了後、臼杵の魅力を体験してもらうための宿泊事業を行うため、購入物件の浄化槽設置など、改修工事の対応。打合せ、立ち合いなどを行う。

#### 2021.8 「移住者店舗等開設支援事業補助金」プレゼン 補助金のプレゼンを行い、審査を通過。

# 2021.9 旅館業「簡易宿所営業」許可認定

消防署・保健所への申請を行い、宿泊事業の許可がおりる。

## 2021.10~2022.3 「旅する学校おおいた」全8回(大分県)

大分県内の6つの地域で活動する方々の施設を訪ねながら、講師を交えて地域作りなどについて学ぶ、大分県のプログラムを受講。

### 2022.3 ななせアートスタジオ (旧野津原中部小学校)の視察

旅する学校おおいたで知り合った方々、臼杵市にてART/MUSICを楽しむゲストハウスを 準備中の移住者夫婦と、大分市の地域おこし協力隊の活動拠点を訪問。 意見交換を行う。



家の改修 (屋根修理)



ななせアートスタジオ視察

活動内容:自主活動

#### **TOPICS**

#### 2021.4~ 臼杵焼に関する活動

WEB販売に関するサポート。また、8月からはブランドとしての強化と海外展開に向けて、臼杵市出身で東京在住の方とのオンラインミーティングに参加、議事録作成など。

**2021.6~ 企業組合「三色すみれ」の販売品に関する活動** お漬物販売に関するサポート。

2021.12~ 佐伯市民大学「令和四教堂」全15回(佐伯市) 「地元学の会」が運営する、地域力の再発見をテーマにした講座を受講中。

2022.3 今和3年度食文化創造都市臼杵シンポジウム「食で考えよう!臼杵の未来!」(臼杵市) ユネスコ創造都市ネットワークに食文化部門で加盟した臼杵市主催のシンポジウムに出席。

#### **2022.3** 清掃ボランティア

日頃清掃ボランティア活動を行う方々と市浜地区河川敷のゴミ拾いを行う。



## 振り返り

#### 3年目の雑感

空き家バンクに関しては、月2回の更新を継続して行うことにより、問い合わせも増え、内覧者からも「臼杵の空き家バンクは動きがあるので注目してみている」といった言葉もいただくようになった。

また、利用している不動産情報サイト「LIFULL HOME'S」からは成約率が高いことについて問い合わせがあり、担当職員さんがセミナーでの発表を依頼され、リアルな反響を得られたことで「動き」があることの大事さを実感した。

なお、新任の定住支援員が着任し、通常業務に加え、その方へのレクチャーを行った。新任定住支援員にとって、これまでの経験を生かした業務ではなかったため、教えるための時間を大きく時間をさいた形となった。

業務を進めるうえで必要なことと考え対応したが、結果、自分のことが後回しになることも増えたことを考えると、3年目の協力隊が行う業務であったのだろうか、と思う。

新たな試みとして、地域振興協議会協議会に協力をいただいて、地域活動と連携した「ワ〜クわく交流会」を行った。 コロナ禍ということもあり、屋外で行うソーシャルディスタンスが保たれる作業、少人数制とした。準備期間が短く、告知不足もあり参加者は少なめだったが好評だったので、告知をしっかりとしながら継続して行っていきたいと思う。

令和元年度に行った大人数の集まる移住者交流会は、コロナ禍ということもあり開催できていないが、移住者交流会とすると 移住者ではない人との線引きができてしまうのではと個人的に懸念があったのと、移住者交流会は一時的な交わりになるよう な印象を持ったため、移住サポートとしては、交流会の開催という形ではなく、生活になれるまで、日々の細やかなことが話し 合えたり相談し合える仕組みづくりや場所が必要と感じる。

## 振り返り

#### 3年目の雑感

働き方としては、新任の地域おこし協力隊や定住支援員と合わせ週4日勤務にしたことで、それまで休日に行っていた、移住のきっかけの一つでもある「臼杵焼」の作業に、より関わる時間を作ることができた。 新たな取引や、海外展開について間近で関わらせていただくことで、大変勉強をさせていただいている。

そのほか、お漬物の販売を行う、企業組合「三色すみれ」のサポートを頼まれ、臼杵のお漬物文化に触れることができている。

3年目は、卒業後に向けた活動としてミッション業務の割合は1/3のボリュームであるにも関わらず、1年目2年目よりも増えており、任期終了後の生活を確保できるか不安があった。担当職員さんに相談を行い、3月より、業務ボリュームを変更してもらったが、もっと早めの判断が必要であったと感じる。

自主活動として行った清掃ボランティアは、想像以上にゴミがあり、なかには灰皿としていたと思われる缶の投機も複数あり、 ゴミの環境への影響を更に考えるようになった。

「旅する学校おおいた」の参加によって大分県内で活動する知り合いが増え、行動範囲も広がり、また、刺激を受けている。 「佐伯市民大学」は内容が濃く、学ぶことの楽しさを感じており、「旅する学校おおいた」で学んだことと合わせて、「地域作り」 についてより考えていきたい。

任期終了後に本格始動予定の宿泊事業の準備は、旅館業「簡易宿所営業」許可がおり、室内が整い次第受け入れを 行う予定。

「うすき暮らし」も3年目を迎え、周りの方々に恵まれ、移住→定住の生活の変化を実感している。